



見附市立見附小学校 学校だより

「自ら学び 進んで鍛え 共に伸びる見小の子」

みしよ

No. 333

令和5年3月24日（金）発行
〒954-0052

見附市学校町1丁目3番89号

Tel 0258 (62) 0141

<http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~misho/>



伝統のバトンが渡ります

校長 後藤 正美

本日、24日に「つばさ学年」88名が卒業しました。誠実で素直な6年生でした。「素直な子は伸びる」の言葉の通り、学習に運動に歌声に、目標とすべき最高学年の姿を見せた6年生でした。一人一人の個性を発揮しながら、「HEROの極意」を残した子供たちであり、149周年を迎えた見附小学校の伝統に、大きく貢献しました。

今、子どもたちの主体性を重んじる教育ということがよくいわれていますが、現実には、「したい性」が伸び放題になってはいないでしょうか。子どもたちが真に自由になるためには、したいことを我慢し、または自分に「待った」をかけて、しなければならないことを先にする「もう一人の自分」を育ててゆくことが大切なのです。

これは、「置かれた場所で咲きなさい」の著書で有名な渡辺和子さんの言葉です。「したいから行動する」ことも、意欲の芽を育む上では大切です。しかし、「しなくてはならないことを優先できる心」は、他者への思いやりや自制心がなければできません。

つばさ学年の「学校をよりよくしたい」という思い、しなければならないことを優先して行動する姿に、先輩から引き継いだ見小の伝統を感じました。安心できる最高学年でした。心より卒業をお祝いいたします。

そして、「見附校」の伝統をつなぐのは、1～5年生です。ここまでの一年間で心や体も成長し、賢くなりました。自分のよさをひたすらに磨き、150周年を迎える見附小学校のさらに素敵な伝統を創りましょう。

全校を明るく照らす次代のリーダー「ひかり」
見小っ子の素敵な明日をにのう「みらい」
平和で安心な幸せをつくる学年「ピース」
温かく、燃えるようなパワー「たいよう」
見小っ子を笑顔でつなげ「スマイル」

